

Qatar Supreme Committee for Delivery & Legacy  
(2022 年サッカーW 杯カタール大会伝送と遺産の最高委員会)

2022 年 1 月 6 日

## 2021 年を振り返る : FIFA ワールドカップ 2022™の開催を待ち望む カタールの 8 つのスタジアム

### 最新鋭の会場で世界最高峰のサッカー国際大会を開催

カタールで行われる FIFA ワールドカップ™開催まで 1 年を切る中、8 つの試合会場が全て完成し、エキサイティングな試合を開催する準備が整いました。

8 つのスタジアムのうち 7 つの会場ですでに注目を集める試合が行われています。また、2021 年 11 月～12 月に開催された FIFA アラブカップ™では 6 つのスタジアムが使用され、2022 年に向けた準備を確認する絶好の機会となりました。

中東・アラブ地域で初めて開催される FIFA ワールドカップに先立ち、全 8 つの試合会場の進捗状況およびこれまでのハイライトをお伝えします。

### ハリーファ国際スタジアム



収容人数 : 4 万人

FIFA ワールドカップカタール 2022 : 3 位決定戦までの 8 試合

大規模な再開発を経て完成したハリーファ国際スタジアムは、2021 年には重要な試合が開催され、6 月に行われた FIFA アラブカップの予選では 2 つの会場のうちの 1 つとして使用されました。このスタジアムでは、カタール・スターズリーグの試合のほか、ワールドカップアジア最終予選 (2021 年 9 月～10 月) の 5 試合が開催されました。

## アル・ジャヌーブ・スタジアム



収容人数：4万人

FIFA ワールドカップカタール 2022：ベスト 16 決定戦までの 7 試合

昨年の AFC チャンピオンズリーグで主要な試合の舞台となったアル・ジャヌーブ・スタジアムは、2021 年 11 月～12 月に FIFA アラブカップの 6 試合が開催され再び注目を浴びました。準々決勝でのエジプト対ヨルダンの熱戦もこのスタジアムで繰り広げられ、延長戦の末にエジプトが 3-1 で勝利を収めました。

## エデュケーション・シティ・スタジアム



収容人数：4万人

FIFA ワールドカップカタール 2022：準々決勝までの 8 試合

2021 年はエデュケーション・シティ・スタジアムで多くの試合が開催されました。2 月に行われた FIFA クラブワールドカップでは、バイエルン・ミュンヘン（ドイツ）と UANL ティグレス（メキシコ）の決勝戦を含む試合が行われました。その後、FIFA アラブカップではカタールが



オマーンを破ったグループステージや、チュニジアがオマーンを下した準々決勝を含む 5 試合が行われました。

### アフメド・ビン・アリー・スタジアム



収容人数：4万人

FIFA ワールドカップカタール 2022：ベスト 16 決定戦までの 7 試合

2021 年、アフメド・ビン・アリー・スタジアムでは FIFA の 2 つの大会が開催されました。2 月に行われた FIFA クラブワールドカップでは、バイエルン・ミュンヘン（ドイツ）対アル・アハリ（エジプト）の準決勝などの試合が行われました。その後の FIFA アラブカップでは、アルジェリア、モロッコ、オマーン、チュニジアが出場したグループステージの試合が行われました。

### アル・サマーマ・スタジアム



収容人数：4万人

FIFA ワールドカップカタール 2022：準々決勝までの 8 試合

アル・サマーマ・スタジアムは昨年 10 月に初めて使用され、アミールカップの決勝が開催されました。また、FIFA アラブカップでは準決勝までの 6 試合が開催され、このスタジアムが重要な役割を担いました。アルジェリアが 2-1 でカタールを破った準決勝の手に汗握る戦いもこのスタジアムで行われました。記憶に残る試合としては、延長戦で 2-2 となり、PK 戦でアルジェリアが 5-3 で勝利を収めた、FIFA アラブカップのアルジェリア対モロッコの準々決勝も挙げられます。

## アル・ベイト・スタジアム



収容人数：6 万人

FIFA ワールドカップカタール 2022：準決勝までの 9 試合

FIFA アラブカップのハイライトの一つが、アル・ベイト・スタジアムのオープニングでした。この壮観な会場はオープニングセレモニーで公開され印象深い試合の舞台となりました。初戦となったグループステージの試合ではカタールがバーレーンを下しました。主催国であるカタールがアラブ首長国連邦（UAE）を撃破した準々決勝では、カタールでのスポーツイベントとして記録的な 6 万 3,439 人のファンがこのスタジアムで観戦しました。また、カタールの祝日である 12 月 18 日には、劇的な展開となった FIFA アラブカップの決勝も開催され、延長戦にもつれ込んだ末、アルジェリアが北アフリカのライバルであるチュニジアを 2-0 で破り優勝を果たしました。



## スタジアム 974



収容人数：4万人

FIFA ワールドカップカタール 2022：ベスト 16 決定戦までの 7 試合

スタジアム 974 は、FIFA アラブカップで初めて使用開始されました。輸送用コンテナで造られたこのスタジアムは、FIFA ワールドカップ史上初の完全に解体可能な会場です。デジタル技術を駆使したオープニングセレモニーの後、チュニジアとエジプトの北アフリカ勢による準決勝を含む 6 試合が開催されました。また、最終日には 3 位決定戦も行われ、延長戦で 0-0 となり、PK 戦でカタールが 5-4 でエジプトを破り、3 位となりました。

## ルサイル・スタジアム



収容人数：8万人

FIFA ワールドカップカタール 2022：決勝を含む 10 試合

FIFA ワールドカップを 1 年後に控えた 2021 年、カタール最大のスタジアムの主要工事が完了しました。ひとときわ目を引くこの会場は 2022 年初めに使用開始予定で、2022 年 12 月 18 日の決勝

を含むワールドカップ全ステージの試合が開催されるため、大きな注目が集まることが見込まれます。

#### 【2022年サッカーW杯カタール大会伝送と遺産の最高委員会について】

2011年にカタール国によって設立された [Supreme Committee for Delivery & Legacy](#)（[伝送と遺産の最高委員会](#)）は、同国がFIFAワールドカップ2022を主催するために必要なインフラストラクチャと開催国としての計画と運用の提供を担当しています。国の開発目標の達成に向けて、カタールおよび中東、アジア、そして世界に永続的な遺産を生み出します。また、当委員会とステークスホルダーが提供するスタジアムおよびその他のインフラは、サステナビリティとアクセシビリティを中核にする、コンパクトでコネクタされた FIFA ワールドカップに貢献します。大会後、スタジアムとその周辺施設は、地域コミュニティの活気に満ちたハブとなる予定で、構築を目指す遺産の不可欠な要素となります。当委員会は、Qatar 2022 Local Organising Committee (LOC)と緊密に連携し、世界中からカタールを訪れるサッカーファンの方々に、熱狂に包まれたエクスペリエンスとホスピタリティをお届けします。[Generation Amazing](#)、[Challenge 22](#)、[Workers' Welfare](#)、[Community Engagement](#)、[Josoor Institute](#) 設立など数々のプログラムを通じて、当委員会はサッカーの力によりカタール国内およびアジア地域のコミュニティの人と人とのつながりと、社会的、経済的、環境的發展を促します。

###